



第26回 ほしのいえ 講演とミニライブ

# 遠い道を歩き続ける

2019年12月2日(月) 18:30~21:00 (開場18:00)

ムーフ町屋3Fホール (地下鉄千代田線・京成線 町屋駅下車1分)

集会協力券 2000円

講演  
前川喜平さん

ミニライブ  
瀬田の丘ゴスペルファミリー

トーンチャイム  
(菅野真子指揮 シルベスタークワイヤー)

主催:「ほしのいえの集い」実行委員会

問い合わせ先

「ほしのいえ」TEL/FAX:03-3805-6237(火・木・土 13時~16時)

携帯:090-4396-7446(三上)

振替口座 番号:00170-2-556971 口座名:ほしのいえ

ホームページ <http://hosinoie.net/> メールアドレス [info@hosinoie.net](mailto:info@hosinoie.net)

# 第26回 ほしのいえ 講演とミニライブ 遠い道を歩き続ける

1980年代、山谷で活動していたどのグループも共有できたのは、仲間のおじさんたちの「過去を聞いては  
いけない」ということだったと思います。

時を経て、運動を担う第2世代とも言うべき若い世代の地道な活動（隅田川医療相談会・フードバンク）が、  
おじさんたちから信頼を得て、彼らが自らの過去を語ってくれるようになった、そして、それが小冊子「あじ  
いる」として結実したのです。「ホームレス」「野宿者」としてひとくくりではなく、私しかない生きた人生を  
証したのです。人と人が信頼すればわかりあえる、認め合えることを鮮やかに証明しました。

しかし、山谷地域での、このしっかりとした信頼感の構築をあざ笑うかのように、戦後、皆で作り上げてき  
た民主主義の原則の破壊がすすんでいます。権力者は国民を扇動し、戦争に突き進みそして敗戦に至った、あ  
のもと来た道へと舵を切っています。「誰もが大切にされなければならない」という当たり前のことが言葉に、  
行動に、しにくくなっています。

私たちは人間を信じます。人間社会の問題は人間の力で解決できる。そう信じて小さな歩み  
を続けます。

私たちの集いに、元文部科学事務次官の前川喜平さんが来てくださいます。

「安倍政権下での教育」をお話くださいます。共に考え、行動する集いにしたいと願っています。



前川喜平さん

1955年奈良県生まれ。1979年月東京大学法学部卒業、文部省（現文部科学省）に入省。大臣官房長、初等中等教育局長などを経て、2016年 文部科学事務次官。2017年退官。現在、福島市と厚木市の自主夜間中学でスタッフを務める。現代教育行政研究会代表。著書に『面従腹背』毎日新聞出版、『前川喜平「官」を語る』宝島社、『ハッキリ言わせていただきます！』（谷口真由美氏との対談）集英社、『同調圧力』（望月衣塑子氏らとの共著）角川新書など。

## 出演者紹介

## 瀬田の丘ゴスペルファミリー



2001年カトリック瀬田教会の信者のグループとして生まれ、南アフリカヨハネスブルグで、エイズと苦しむ人々を支援しておられた根本昭雄神父（フランススコ会）を迎え、毎年チャリティーコンサートを催す。ウガンダのカンパラにあるリーチアウト（エイズ患者の自助グループ）を支援し訪ね、2006年ジョセフ

神父（アフリカマリア教会）とリーチアウトのスタッフ4名を日本に招き、「講話とゴスペル」を催す。アフリカ支援の後、同じく信徒グループ「平和を願う会」と共に、平和の問題に焦点を当て、沖縄、憲法9条、原発、福島等に関し、講師を招き「講話とゴスペル」を続ける。

2017年には、広島を拠点に世界に向け核兵器廃絶運動に取り組んでいるスティーブ・リーパー氏を招く。今年はリーパー氏の三回目の講話で、「核のない戦争のない愛と平和の世界をめざして」を10月12日に催す。

2019年12月2日(月)  
18:30~21:00 (開場18:00)

ムーブ町屋3Fホール

(地下鉄千代田線・京成線 町屋駅下車1分)

<http://www.hosinoie.net/>

